

分野	テーマ	現状・課題	分野別の 目指す将来像	目指す将来像を実現するために必要な取り組み	
				既存の取組み	話し合いの場に出された意見(一部抜粋)
つながり・ 地域活性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■交流</li> <li>■参加</li> <li>■行事</li> <li>■情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会への加入が少ない</li> <li>・地域間行事が少なくっている</li> <li>・多世代と関わる機会が少ない</li> <li>・同世代の交流が少ない</li> <li>・お互いの地区のことをよく知らない</li> <li>・お互いの地区同士の交流がない</li> <li>・高城台校区内でも地域差がある</li> <li>・理想(目標)がないと負担感が目立ってしまう</li> <li>・小中学校等の生徒数・児童数の減少</li> <li>・実行委員の担い手不足・経費不足</li> </ul>	子どもたちが 楽しめる街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フットベースボール大会(連合会)</li> <li>・鬼火焚き(各自治会)</li> <li>・高城台夏祭り(高城台)</li> <li>・クリスマス会(清藤)</li> <li>・老人会子供会交流会(馬場)</li> <li>・レクリエーション大会(間の瀬)</li> <li>・もちつき大会(育成協)</li> <li>・矢上地区スポーツ大会(育成協)</li> <li>・昔遊び交流会(老人クラブ)</li> <li>・そうめん流し、芋植え、芋掘り、門松づくり、花まつり、火起こし体験(コミュニティスクール)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の役割を周知するなど、加入促進を図る</li> <li>・他の地区と合同で行事を行う</li> <li>・もっと行事の情報共有をしてほしい(ほかの地域も含めて)</li> <li>・住民や地域の情報がわかる集まりがあればいい</li> <li>・若い人の意見を取り入れる!!</li> <li>・若者を含めた全員参加のまちづくり</li> <li>・小学生、中学生と話をする機会が増えればいい</li> <li>・行事の継続を図っていく</li> <li>・様々なイベントを続けていくのが難しいのでは</li> <li>・色々な世代が参加できる行事や同世代のつながりを目的とした行事</li> <li>・地区内で交流できる場(行事)を企画する</li> <li>・八郎川沿いの桜を活かしたイベント(夜のライトアップなど)</li> </ul>
子ども・ 子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>■見守り</li> <li>■遊び場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが思い切り遊ぶ公園等が少ない、せまい</li> <li>・ボール遊び禁止、うるさいと苦情</li> <li>・公園の遊具の錆びやねじのゆるみがあり危ない</li> <li>・地域のニーズを反映できていない公園が多い(遊具の種類、遊ぶスペースなど)</li> <li>・花火をしていいのか。花火をする場所がない</li> <li>・学習スペースが不足している</li> <li>・ひとりで遊ぶ子や、自転車で坂を下る子どもが危険</li> </ul>	思いやりの心を持ち、 ボランティアを通して、 積極的に自分たちの まちをよくしていく!!	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100人パトロール(子どもを守る)</li> <li>・子ども110番、スクールゾーンの設定</li> <li>・PTAキンボール大会(小PTA)</li> <li>・少年主張大会(育成協)</li> <li>・赤ちゃん訪問(民児協)</li> <li>・子育てサロン(民児協)</li> <li>・下校時見守り活動(民児協)</li> <li>・放課後こども教室</li> <li>・八郎川こいのぼり掲揚(八郎川)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを地域で見守る仕組みづくり</li> <li>・いじめや虐待のような問題を相談しやすいようにする</li> <li>・子どもの集う場を増やす</li> <li>・公園や学習スペースなどを、最初のきれいな状態で保つ</li> <li>・どんな公園にしていきたいかみんなで考える</li> <li>・遊具についている網目が大きすぎて落ちる可能性がある(平間公園)</li> <li>・アスレチック、すべり台、ブランコ以外の遊具がほしいとアピールする</li> </ul>
高齢者 福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>■権利擁護</li> <li>■移動手段</li> <li>■見守り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を標的とした詐欺被害の増加</li> <li>・高台が多く、高齢者の移動手段が今後大変になる</li> <li>・認知症問題(支えるシステムがない)</li> <li>・後見人制度(中核機関が運用されていない)</li> <li>・地域のつながりが不足している</li> <li>・近所付き合いの希薄化</li> </ul>	地域で支え合う安心 安全なまち高城台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友愛訪問(民児協、老人会)</li> <li>・敬老会(各自治会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動手段をつくる(無料で) ・地域行事を増やす</li> <li>・買い物の送迎などをスーパーと連携して行う</li> <li>・(地域の方々に)見守り対象者のピックアップをして見守る</li> <li>・広報啓発を行う(情報収集も併せて行う)</li> <li>・数十年先を歩んでいる団地情報を集める、知る</li> <li>・認知症サポーター講座の開催(小中学生も含めて)</li> </ul>
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>■防犯</li> <li>■防災</li> <li>■交通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番、派出所がない ・警察署が遠くなった</li> <li>・青パト活動の担い手が不足している</li> <li>・交通量が朝夕多くて危険・交通事故が多い</li> <li>・地域に死角(目が届かないところ)や暗いところ(街灯がないところ)が多い</li> <li>・災害が起きたときに、どこに避難すればいいのかわからない(避難所が近くにない)</li> </ul>	防犯・防災に強いまち  3かけ (目をかける・声をかける ・手をかける)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同防災訓練(各自治会)</li> <li>・青パト隊見守り活動</li> <li>・100人パトロール(子どもを守る)</li> <li>・年末防犯パトロール(消防団)</li> <li>・地域危険箇所点検(防災リーダー)</li> <li>・ささえあいマップ(各自治会)</li> <li>・防災教育(慰霊の灯)</li> <li>・子ども110番、スクールゾーンの設定</li> <li>・横断幕の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番の設置等、地域みんなで陳情していく ・自分の身は自分で守る(避難グッズの確認など)</li> <li>・危険箇所マップをつくり、子どもたちとも共有する ・エリアごと(自治会ごと)にパトロールをする</li> <li>・隣近所で助け合えるよう、連絡網をつくる ・住民それぞれが緊急時の行動を決めておく</li> <li>・避難所の収容人数の確認が必要 ・避難所マップをつくり、周知する</li> <li>・青パト活動を各団体、各自治会が協力して、持ち回りで校区全体をパトロールしていく、他地区にも広める</li> <li>・生活道路の安全対策、歩道の整備、通学路の安全確保(信号の設置など交通弱者に対する支援)</li> <li>・市が指定している避難所以外に安心して安全に避難できる避難場所を定めておく(各家庭で話しておく)</li> <li>・災害パターンに応じた安全な避難経路を把握しておく ・各地域で安全な場所を確保しておく</li> <li>・緊急時に連絡が取れるようしくみづくり ・高齢者など避難が困難な方への対応を考える</li> </ul>
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境美化</li> <li>■鳥獣対策</li> <li>■道路</li> <li>■公共交通</li> <li>■公園</li> <li>■居場所</li> <li>■買い物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が多くて、花など鮮やかなものが少ない</li> <li>・八郎川の桜の根っこでつまずいたりする</li> <li>・雑草が多く、イノシシなどの被害が出ている</li> <li>・鳥獣対策が十分ではない</li> <li>・街灯が少ない、横断歩道が少ない</li> <li>・セブン前の信号が事故があったのにつかない</li> <li>・バスの本数が少ない地区がある</li> <li>・にこセンの勉強するスペースを広くしてほしい</li> <li>・公園に時計が少なく、小さい子向けの遊具しかない</li> </ul>	自然は残しつつ、 有意義に暮らせるまち  バリアフリーでみんな が過ごしやすいいつも 平和な町  安心・安全できれいで 楽しい街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現川清掃(現川)</li> <li>・八郎川沿いの清掃活動(八郎川)</li> <li>・廃品回収(各自治会)</li> <li>・通学路の草刈り(平間)</li> <li>・河川公園清掃及び雑草刈り(現川)</li> <li>・地区清掃(彩が丘)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動、草刈り活動市民大清掃を月2回ぐらいする ・八郎川を見回る活動をする</li> <li>・平間と高城台をコミュニティバスでつなぐ(月〇円か払ってもらう) ・パトロールをする</li> <li>・祭りのときに無料になるバスがあったらいいのでは ・自治会に要望する(街灯)</li> <li>・にこセンに机を増やしてもらえないか要望する ・桜の根っこ付近に注意喚起をする</li> <li>・小中学生も参加しやすい環境美化についての仕組みがほしい</li> <li>・イノシシ対策(遭遇したときの対応を学ぶ、遭遇したという情報を素早く発信する必要がある)</li> <li>・数年間イノシシが出やすい地域を地図にし傾向をつかんだり、出没が多いところをパトロールをしたりするなどの対策を考える</li> <li>・集会所の開放など、気軽に利用できるフリースペースや勉強ができる施設があると立ち寄りやすい</li> <li>・いろんな世代で校区を見てまわって、生活環境について意見を出し合い、それをまとめて提言する</li> <li>・マイカーがあればよいが、将来は買い物について不安がある。有志で買い物支援が必要ではないか</li> </ul>